

年頭のごあいさつ

公益社団法人 愛知県技能士会連合会  
会 長 矢倉 恭介



新年あけましておめでとうございます。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様をはじめ、関係事業所・諸団体の皆様には、旧年中、当連合会の事業推進に格別のご理解とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

昨年は、大阪・関西万博の開催など、将来に希望を抱かせる出来事があった一方、日本各地で大規模な自然災害が発生し、12月には青森県東方沖を震源とする地震により甚大な被害がもたらされました。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と再建をお祈り申し上げます。

当連合会では、昨年6月より新役員体制のもと、11月の「あいち技能プラザ2025」の開催をはじめ、技能検定受検準備講習会など、皆様方のお力添えのお陰で、計画した事業を順調に実施することができました。

さて、昨年10月に当地で開催された「第63回技能五輪全国大会」では、愛知県選手206名が34職種に参加し、金賞15名、銀賞23名、銅賞23名、敢闘賞38名と、半数近い99名が入賞しました。さらに、第43回大会から21年連続で最優秀技能選手団賞を獲得するなど、本県技能者の卓越した技能・技術が高く評価されました。

同時期開催の「第45回全国アビリンピック」では、愛知県選手は16種目に26名が参加し、金賞4名、銀賞3名、銅賞4名と、11名が入賞し、メダル獲得数第1位という偉業を成し遂げました。

こうした成果は、私どもにとって大きな励みであり、今後も技能士や技能士を目指す若者の育成に力を注ぎ、優れた人材の確保を図るとともに、技能の各競技会への挑戦につなげてまいります。関係の皆様には、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

当連合会といたしましても、技能検定受検者数の減少や長らく続く会員数の減少に直面し、厳しい運営が続いておりますが、各事業の着実な推進と積極的な会活動の魅力発信などを通じて、皆様のご期待に添えるよう、尚一層努力してまいります。

引き続き、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

2026年元旦